

曙



2023年(令和5年)

1月号 January

あけぼの

謹賀新年



新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

マスク生活が当たり前となつて四年目に入りましたが、コロナ禍以前に比べ私たちの日常生活は一変しました。施設入所者の皆様が、毎年楽しみにしている敬老会等での余興や、夏祭りなどの行事は軒並み縮小開催か、中止せざるを得ませんでした。また、施設入所者様との面会や、ボランティアの皆様様の活動制限は今も続いています。今年こそは、施設の各行事が以前のように楽しく盛大に実施できますよう願っています。

さて昨今は福祉施設の経営環境が厳しくなっており、介護人材の確保や社会福祉法人としての使命を果たしつつ、収支の均衡を図らなければならないという課題もあります。

施設利用者様、ご家族の皆様にとりましても、円安に起因した物価高や収入の伸び悩みなどから、日常生活に支障が出ておられる方もいらっしゃるようです。一方、国は多額の税金を投入して、何とか世の中の景気を好循環させようと諸策を実施しております。その効果が早期に民間レベルまで浸透してくることを期待したいと思います。いづれにしても、私共は地域の皆様に支えていただき、地域になくてはならない福祉施設として、関係する皆様方のニーズに答え、地道に一つずつ目の前の出来事を成し遂げていくことを肝に銘じ、施設運営に心がけて参ります。

新しい年が、皆様にとりまして希望に満ちた心穏やかな一年となりますように、私ども法人の役員一同心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和5年 元旦

社会福祉法人遠江厚生園

理事長 大石 英二



社会福祉法人 遠江厚生園

遠州の園／第二遠州の園／楽寿荘

二十歳の設計図 ～新たな旅にいざ出発！～



福祉の世界を若い力でけん引しているメンバーです。二十歳を迎え、さらなる希望に満ちた地図をどのように描いているのでしょうか。

「家族との時間」

二十歳の私の夢は家族との時間を今よりもっと大切にしていくことです。今まで楽しい事や辛い事があった時にいつも側で支えてくれているのが家族でした。

私には弟がいます。弟は私が辛い事や悲しい事があつた時、沢山笑顔にさせてくれる存在です。父と母は私の事を誰よりも分かってくれて誰よりも大切に思っている存在です。家族には感謝する事が数え切れない程あつて、その分伝えられていないことも沢山あります。

社会人になってお給料をもらって二十歳という一つ大人になったからこそ家族との時間を大切にしたいと思いました。

遠州の園 鈴木雅咲

「これからしたいこと」

私がこれからしたいことは、家族と旅行に行くことです。仕事をするようになってからみんなの休みが合わず、家族といる時間が少なくなりました。母も少し前に色々な都道府県に行つておいしい料理やきれいな景色を見たいと言つていたので、近いうちに実現できれればと思つています。

それに、旅行だけではなくやりたいことがあれば、失敗することを怖がらず挑戦しようと思つています。

遠州の園 佐藤菜月

「私にできること」

私は将来、考え方が柔軟な大人になりたいと思つています。

私は仕事やプライベートでよく一人で考え込み過ぎてしまつたり、目の前の事で頭がいっぱいになってしまう事があります。その時に助けてくれるのがデイサービスのご利用者様です。ご利用者様の今まで培つてきた知恵と知識で悩んでいたことが綺麗に無くなり自然と笑顔になれます。

色々な考え方が持てるように、周りの方の話に耳を傾け沢山の知識を身につけていきたいと思つています。

第二遠州の園 石原美幸



法人本部

ハートわしづかみの焼き芋です



焼き芋のシーズンになりました。遠州の園は12月1日、第二遠州の園は11月24日に、今年も堀内範・幸子様ご夫婦と鈴木福代様のご協力により焼き芋会を開催しました。楽寿荘入所者の方々もお楽しみいただきました。

堀内様手作りの焼き芋機は芋を串に刺してぶら下げたり、敷き詰めた石の上のせて間接的に焼き上げるタイプで、まさに『石焼き芋』です。焼き上がる香りは園庭を漂い、ほくほくとした香ばしい甘い石焼き芋に心も胃袋もわしづかみにされました。皆様から「最高！」「おかわり、もう1本」の声が何度もかかりました。



介護福祉士実務者研修 ～医療的ケア研修を開催～

10月18日に遠州の園で介護福祉士実務者研修の医療的ケア研修を開催しました。講師は遠州の園の看護師が務めました。喀痰吸引、経管栄養、AEDなど人体モデルを使用して実践的に技術を指導し評価しました。受講生の皆さんは緊張しながら真剣に取り組みしていました。



祝受賞

当法人職員が多年の功績を称え表彰されました。おめでとうございます。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。(敬称略)

【全国老人福祉施設協議会表彰】

20年表彰 (遠州の園) 鈴木 詠司

15年表彰 (遠州の園) 鈴木 詠司 成田 賢淑 山口さと子

【静岡県老人福祉施設協議会表彰】

永年勤続表彰10年 (遠州の園) 三浦 僚子 (第二遠州の園) 大津 充代

大河内順子 藤原 美鈴 鈴木 麻生 佐野 令奈 内藤いず美 安部すみ子 山内 淳子 山内 直 鈴木きく江 永田真有子

遠州の園

オータムフェア ～運動会&秋まつり～



8月開催予定だった夏まつりが延期し、10月に秋まつりとなり、運動会と合同のオータムフェアが開催されました。

毎朝、体操の時間に東京音頭を練習し、ユニットや共有通路を飾りつけし、楽しみにこの日を待っていました。当日は、パン食い競争、お菓子すくい、パネル当てゲーム、テーブルホッケーと、たくさん体を動かし、楽しませていました。

普段ゆったり過ごされている皆さんですが、勝負事となると、真剣な表情で負けるもんか!と競い合い、勝って笑顔、負けて悔しい顔とそれぞれにとっても良い表情をされていました。



第二遠州の園

秋まつり

～まつり好きだよ♪全員集合♪～

今年も待ちに待った秋まつりが開催されました。毎年恒例の山車に始まり、お神輿も登場。ひよっこや般若がお囃子に合わせて、やぐらの周りを練り歩きました。盆踊りでは、曲に合わせて入居者様や利用者様も一緒となり、楽しい時間を過ごしました。

屋台メニューはやきとり、たこやき、ケーキ、アイスクリーム、ノンアルコール飲料とジュース、どれも人気で、あっという間の完売でした。

終わりの時間が近づくと「もっと踊りたいね。」「来年も参加したい。」「私、おまつり大好き。」等の声が聞かれました。皆様の素敵な笑顔が見る事ができて、職員も大満足の日でした。



楽寿荘

西貝文化祭 ～感謝の気持ちでいっぱい～

今年も11/6(日)に西貝文化祭に出展させていただきました。ありがとうございます。

入所者の方と職員が一年がかりで作った作品です。高齢化に伴い、作品づくりも困難になっていますが、文化祭に出品しようとする意気込みは日々の生活の励みになっています。主催者の方に「年々細かい作品になっていますね。」と褒めていただき来年の創作意欲もかき立てられました。

出展させていただき多くの方に見ていただいたことに感謝の気持ちで一杯です。

来年こそはみんなで見学が出来ることを楽しみにしています。



皆様ありがとうございます

(令和4年9月～令和4年11月) 敬称略

寄付

〔遠州の園〕

遠州中央農業協同組合(新米)、近藤(排泄用品)、中野(排泄用品)、鈴木(衣類)、イズモ葬祭(鉢植え)、静岡県温室農業協同組合磐田支所(メロン)、青島(ブルタブ)、鈴木(ハンカチ)、鈴木(タオル)、山内(糸糸)、寺澤(タオル、糸糸)、静岡県温室農業協同組合クラウンメロン支所(クラウンメロン)、樹STCビジネスソリューションモバイル事業部(タオル)、中部自動車共済協同組合浜松支所(タオル)、金原(医療用具)

〔第二遠州の園〕

友田(洗剤)、匿名(広告ゴミ箱)、本間(胡蝶蘭、シクラメン)奈良(テレビ)、イズモ葬祭(鉢植え)、山田(糸糸)、澤井(日本人形・押絵)、静岡県温室農業協同組合磐田支所(メロン)

〔楽寿荘〕

遠州中央農業協同組合(新米)、静岡県温室農業協同組合磐田支所(メロン)、静岡県温室農業協同組合クラウンメロン支所(クラウンメロン)

〔本部〕 浜松ホトニクス株式会社(寄付金)

体験実習

〔遠州の園〕 磐田北高2年(実習)

*新型コロナウイルス感染予防対策のためボランティアや慰問を休止させていただきました。

福祉体験 ～向陽中学校にて～

遠州の園の職員が、9月に向陽中学校に伺い福祉体験として、ブラインドウォーク体験と車椅子体験、またその介助者の体験を行いました。

生徒さんたちは、車椅子の操作に苦戦し、目の見えない状況に戸惑いながらも、ゆっくり慎重に体験をしました。

今回の体験で体が不自由になった時どのように感じたか、またそのような方の介助の仕方はどう行っているのが良いのか等、周りの方の高齢者の方に接する際の参考になればと思います。



ありがとうございます 季節の贈り物

地元の新米やメロンをご寄付いただきました。皆様大喜びで、つややかな新米や甘いメロンに舌鼓を打ち、おいしくいただきました。ありがとうございました。

静岡県温室農業共同組合クラウンメロン支所



楽寿荘



遠州の園

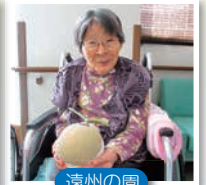
静岡県温室農業協同組合磐田支所



第二遠州の園



楽寿荘



遠州の園

遠州中央農業協同組合



楽寿荘



遠州の園

令和5年新規採用職員募集

一緒に働きませんか

(福)遠江厚生園では、現在令和5年4月採用の介護職員を募集しています。施設説明会を随時受付しております。是非お問い合わせください。

職種 介護職員(正職員)

勤務先 特別養護老人ホーム 遠州の園(磐田市大久保)
特別養護老人ホーム 第二遠州の園(磐田市鮫島)

問合せ先 磐田市大久保522番地1 社会福祉法人遠江厚生園

担当 法人本部 中根 TEL 0538-38-2145

E-mail houjin@tohtoumi-kouseien.or.jp

H P http://www.tohtoumi-kouseien.or.jp

編集後記

明けましておめでとうございます。良き新年をお迎えのことと存じます。ここ数年は人との関わりが薄くなったと言われていますが、年末年始を通して、徐々に顔を合わす機会が増えてきて嬉しく思います。人と会うと体温を感じます。改めて人の温もりは大切だなあと実感しています。温もりが紙面から溢れるような季刊誌を目指してまいります。

今年もどうぞよろしく申し上げます。

(青木)



社会福祉法人 遠江厚生園

URL <http://www.tohtoumi-kouseien.or.jp>



特別養護老人ホーム

遠州の園

住所 〒438-0002 磐田市大久保 522-1

TEL ☎0538-38-2145

特別養護老人ホーム

第二遠州の園

住所 〒438-0055 磐田市鮫島 1804-1

TEL ☎0538-34-1165

磐田市老人ホーム

楽寿荘

住所 〒438-0017 磐田市安久路 1-19-2

TEL ☎0538-32-2913